

笑顔

キラリ輝く、この街、この人

熟練の技能・卓越した技術

市内の産業における技術者・技能者の発掘とその技術・技能の継承、後継者の育成を図るため、市では、平成15年度から優良技術者・技能者を表彰しています。

平成22年度は、石倉俊一（有限会社一進製作所）さん、秋山登（有限会社秋山機器サービス）さんが受賞されました。



いしくら とういち
石倉 俊一さん

石倉さんは、金属加工の業務に長年にわたり従事し、金

属切削の機械操作などについて、熟練の技能を有していることなどが評価されました。「これまでの努力を評価していただき、もう一度がんばろうという気持ちになりました。今後は、培ってきた技術を少しでも若い方に引き継いでもらえるようがんばっていきたいと思います。」



あきやま のぼる
秋山 登さん

秋山さんは、建設用車両や機械の修理に長年にわたり

従事し、その修理・加工・再生などについて、卓越した技術を有していることなどが評価されました。「日々技術の向上のためにがんばってきましたが、なかなかうまくいかない部分があります。今後も技術の向上に努めていきたいと思っています。」

展示品を募集します



市役所玄関ホールにある市内で生産された製品を紹介する「物産展示ケース」に展示する製品を募集します。

回 4月中旬～平成24年3月

対 市内で生産された製品、または「八潮」の名のブランド品（危険物や生ものなどは、展示できません）

小間の大きさ 幅＝約47センチメートル、高さ＝約38センチメートル、奥行き＝約29センチメートル

定 24小間（応募多数の場合は抽選）

費 無料

用 4月1日から7日までに、商工観光課 ☎

☎ 4 7 9

素晴らしい発表ができました！



2月23日、八潮メセナで市内小中学校特別支援学級合同の「なかよし学習発表会」が行われ、児童・生徒が日頃から学校で学習している成果がステージで披露されました。

歌や合奏、劇などの音楽的なもの、跳び箱やマット、一輪車などの体育的なもの、英語や群読などの言語的なものなど、幅広い内容が発表されました。

児童・生徒は、多くの観客を前にし、広いステージでの発表にとっても緊張していましたが、発表後はやり遂げた達成感と満足感で、とても輝いた笑顔を見せていました。

自家製きなこであべかわ餅



2月26日、資料館の古民家で体験講座「もちつき大会」が行われ20の方が参加しました。これは、日本の伝統行事などを皆さんに体験していただく、資料館ボランティアの方の協力のもと定期的に開催されている催しの1つです。

この日は、かまどでふかした餅米から臼と杵を使って餅をついたほか、大豆をいって、石臼できなこ作りも体験しました。

餅つきもきなこ作りも初めての参加者が多かった中、手つきのなれた方もいて、あっという間に餅がつきあがり、古民家の囲炉裏端で、あべかわ餅などを試食しました。

学校開放講座の作品を展示



2月2日から6日まで、市内小中学校15校で行われた生涯学習学校開放講座の合同作品展が、やしお生涯学習館で開催されました。

生涯学習学校開放講座は、学校の教職員や地域の方が講師となり実施されているもので、今年度は、パソコンに関する講座、健康・スポーツに関する講座、文化・趣味に関する講座の計27講座が行われました。

合同作品展では、書道や手編みのベスト、折り紙で作られたスカイツリーなど数々の作品が展示されました。

小中一貫教育の取り組みを報告



2月25日、八潮メセナで「小中一貫教育合同報告会」が行われ、市内の教職員で組織している小中一貫教育推進委員会の各検討部会（けいかく、まなび、こころ、しえん部会）の今年度の研究成果について報告されました。このほか、小学校の教員が中学校へ、中学校の教員が小学校へ出向く教職員ジョイント研修（異校種体験研修）や教職員合同研修会、また、潮止中ブロックの研究実践報告など、今年度の小中一貫教育の取り組みについて発表されました。

いきいきやしお写真館

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日（新聞休刊日を除く）に新聞折り込みで配布しています。届いてない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、市内10カ所のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは、4月10日（日）です。